

増穂だより

vol.233



芝浦工業大学柏中学高等学校 〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地

TEL : 04-7174-3100(代) FAX : 04-7176-1741

URL <http://www.ka.shibaura-it.ac.jp/>

■編集／芝浦工業大学柏中学高等学校 総務部
 ■発行日／令和5年7月20日 発行
 ■印刷／株式会社横浜総合写真



Contents

■巻頭（教学推進センター長）	■研修旅行/各種講演会/生徒会本部情報（中学/高校）	6P
/各部情報（事務室/保健室/図書室）	■PTA情報/後援部情報	7P
■学年情報（中学/高校）	■トピックス	8P
■思い出（高校球技大会/中2/高2）		4～5P

芝浦工業大学柏中学高等学校の素晴らしさ

教学推進センター長

今年度、神田女学園中学校高等学校から赴任しました教学推進センター長です。出身は北海道の札幌で、愛媛の大学を卒業後、北海道の公立高校に24年間（伊達市、広尾町、芦別市、旭川市）勤め、その後、旭川市と札幌市の私立高校に8年、東京の私立高校に2年の計10年間働いていました。キャリアの後半は、教頭や副校長といった管理職の立場で学校組織改革、教育改革を推進してきました、教員生活35年目を迎えた本年に、こちらの学校に縁をいただけることになりました。これほどの規模の学校は北海道であれば最大級にあたるため、今まで経験をしたことのない数の生徒の方々と出会い、それと同じだけの個性を持った皆さんとふれ合うことを楽しみに着任しました。

着任後、早速学校を探検する中で、多くの驚きを感じました。最初に驚いたのは、体育系・文化系の部活動がどれも活気に溢れ、熱心に取り組んでいることです。進学に力を入れている学校と聞いていたので、部活動は控えめなものかと思っていましたが、この学校では全く違いました。他校では進学を優先するために部活動が制限されたり、控えめな活動になっていたりするところもありますが、芝浦柏はそうではなく、先生方も生徒の皆さんに負けない情熱を持っていらっしゃいました。2つ目に驚いたのは、スクールバスを待ってい

るとき、乗車しているときの生徒の皆さんの様子です。周囲を意識し、落ち着いた振る舞いで過ごす皆さんの姿はたいへん模範的でした。3つ目は、学校中の至るところで自主学習に励む生徒の皆さんと、その生徒に寄り添う先生方の姿を目にしたことです。これらの光景は、ここ芝浦柏では日常的で、当たり前のように見られるものですが、どの中高でも実現出来る姿ではありません。私にとっては、こうした一つ一つの様子が驚きだったのです。

そうした数々の驚きのなか、一番感銘を受けたのが芝浦柏の探究活動についてです。文部科学省からSSH事業の認定を受けていることもあり、探究的な学習の取り組みが日常的に行われているのです。全国の高校の大半が昨年からカリキュラムに取り入れることに苦心する中、生徒一人ひとりがPBL形式で探究活動に取り組んでおり、大学生でも苦勞するような課題にスムーズに取り組んでいる姿勢に感心しました。通常の授業を覗くたびに新たな発見や気づきがあります。まだ着任して3ヶ月ですが、この期間で分かったことは、他の学校にはない特別な環境と雰囲気があるということです。これは非常に素晴らしいことであり、「とんでもない学校に来てしまった」と再び感じています。結局、長々と前置きをしてしまいましたが、この学校は生徒一人ひとりの将来や夢を考え、叶えるための最高の環境だと感じました。早くこの学校の一員になれるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。

各 部 情 報

事務室

夏の窓口のご案内 ほか

①夏の事務室窓口時間について

終業集会翌日の7月21日（金）から8月29日（火）の夏季休業中は事務室の窓口受付時間が平日は9時30分から15時30分に短縮し、土日祝日はお休みとなります。また8月7日（月）から14日（月）の間は法人一斉休暇のため、事務室も終日お休みとなります。事務室窓口で発行しているJR学割証や通学証明書が必要な方は、窓口受付時間内にお越しください。

②夏の校内工事について

校内施設・設備の維持管理のため、夏季休業中に各種工事を行います。規模の大きなものとしては高校校舎の空調設備更新があり、工事期間となる7月27日（木）から8月28日（月）にかけては高校校舎の全教室が原則使用できません。足場設置や機器搬入に伴い、高校校舎周辺の通行を一部制限するなどのご不便もおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

保健室

夏休み中の保健室の利用案内とご連絡

【保健室の利用について】

夏休み中の保健室は、原則閉室しています。体調不良やケガなどで保健室の利用を希望する場合は、学年の教員や部活動の顧問の指示に従って利用してください。なお、養護教諭が校内にいる場合は、保健室のドアに所在を掲示しています。

【医療機関の受診のお願い】

健康診断の結果、異常や病気の疑いがある方へ個別に手紙で通知を行いました。該当する方は、夏休み中に医療機関を受診してください。受診報告書がついている通知を受け取っている場合は結果報告をお願いします。

【夏休み中の生活について】

夏休みになると、つい夜更かしをしてしまい、生活リズムが崩れがち…という人はいませんか？体調管理のため、また、夏休み明けスムーズに学校生活に戻れるように、生活リズムを崩さず過ごすように心がけましょう。

図書室

夏休み期間中のお知らせ

7/21（金）～8/29（火）

◆開室日時：月～土 10時～16時
◆閉 室 日：8／5（土）～14（月）
◆特別貸出：7／11（火）

☆1人10冊まで
◆特別貸出返却日：9／5（火）

【廃棄本リサイクルのお知らせ】

2022年度廃棄本を欲しい方へ差し上げています。

廃棄本は図書室グラウンド側窓下青いダンボールの中に入っている図書です。校名入りバーコードに×印、中表紙の蔵書印に除籍図書印が押してあります。

受取方法：

欲しい廃棄本をカウンターへお持ちください。司書が確認してお渡しします。※なくなり次第終了

学年情報

中学1年

新しいことに挑戦する夏

学年主任

中学生になって3ヶ月が経ちました。前期中間考査も終わり、担任の先生との面談を終え、待ちに待った中学生としての夏休みになります。ここまでの学校生活を振り返っていかがでしたでしょうか。学校生活を楽しめましたでしょうか？楽しみすぎて、勉強が疎かになってしまった人もいるかもしれません。入学前に思い描いていた学校生活は送れましたか？

さて、明日から夏休みになります。長いようで短い40日間の計画を立てて過ごしてください。様々なことに興味を持って取り組めるのが中学生だと思います。与えられた課題だけでなく、自ら進んで興味関心に向かっていけるか、またそれに対してどう取り組むか、やるかやらないかは君たち次第になります。192名それぞれが、各自の課題に取り組み、成果を上げる事を期待しています。8/30に一回りも二回りも大きく成長した姿を見せてください。

高校1年

自分の世界を広げよう！

学年主任

“世界を広げる”主な取り組みは、以下の5つです。【①外部活用】芝浦工業大学の大宮キャンパスツアー、学問探究BOOK、スタディサブリ適性診断、未来辞典、夢ナビライブ（研究室講義）、オープンキャンパス。【②学年集会にて】課題研究のガイダンスから始まり、スタディサポート模試分析、大学受験に向けて、英語検定、河合模試分析、進路の手引き。【③Google Classroomにて】大学・職業・会社、講習会・研修会・コンテスト情報を掲載。「自分の未来を先取りしよう！」と題して、様々な書籍を学年のオープンスペースへ。【④課題研究】中間発表会を実施。内容は、研究計画書（研究テーマの説明・研究背景・リサーチクエスション・仮説と検証方法）。9種類（柏・競争・災害・宇宙・人・経済・工業・エネルギー・自然）のテーマから深掘りして決定。【⑤先生と生徒】数多くの先生（中高一貫校は先生が多い）や友人との出会い。担任との公式面談は、2回実施済み。⇒44期生、今現在、成長中です！

中学2年

よい経験となりました

学年主任

5月末の三日間、福島県南会津町でグリーンスクールを行いました。初めての宿泊研修で、生徒たちはこれまでできなかった濃密なコミュニケーションを楽しんでいました。南会津町は、震災の際に原発周辺からの避難民を受け入れており、以来自然エネルギーの活用について取り組んでいるとのことでした。地中熱、雪むろ、太陽光など様々な方法について、国からの補助金を得てプラントを建設し実験をしていました。「木質バイオマスは実験としては成功したが、持続可能例としては失敗」と言いつつも落ち込む様子もなく、「次は小水力発電を考えている」と何度でも立ち上がりチャレンジする南会津町の姿勢からは、被災県の覚悟を決めた強さを感じました。例年雪に覆われている尾瀬国立公園も今年は雪が少なく、倒木更新の様子もみられ、「自分は朽ちても命を引き継ぐ」というメッセージに感動しました。

高校2年

北海道研修旅行！

学年主任

ようやく宿泊行事を行うことが出来ました！以下は生徒の感想です。

本州とは違う気候、豪雪地帯ゆえの設備、そしてアイヌの伝統的な文化や八幡坂など現代の文化を見学し体感することが出来た。私は今回の旅行では特に人との交流といった点において楽しさがあったと思う。バスガイドさんや運転手さん、博物館やホテルのスタッフさん、お土産屋さんや飲食店のお姉さんなどと言葉を交わす機会が多くあったし、クラスメートとホテルに帰ってから部屋で雑談しながらカードゲームなどしていると、非常に満たされたものがあった。私はバスレクの進行を担当させていただく場面もあったが、その時に何より嬉しく思ったのが、クラスメートが私の司会に対して反応してくれたということである。研修旅行では、知識といった面でも、精神のような面でも、大いに成長することが出来たので非常に良かったと思う。（3組S君）

中学3年

ステップの時期を迎えて

学年主任

23期生は部活動において引退の時期を迎えています。コロナのもとで始まった中学の部活動、昨年度末くらいからやっと通常運転になり、子ども達も後輩とともに全てを出し切るべく、全力を注いでいるようです。運動会や文化祭、合唱祭にむけてもその熱意はひしひしと感じられます。秋の奈良京都研修も中日は自分達で行先を決めて、ガイドさんの案内で研修することになってますし、そのピークになるのかもしれません。一方で、学習面でも定期試験の結果もさることながら、BenesseやZ会の模試での明暗がわかるようになってきています。高校への連絡進学を踏まえ、担任のみならず主任とも面談するなど、進学への心配を少しでも減らすべく動いております。保護者の皆様と協力しながら進めたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

高校3年

覚悟を持って「夏」に向かう

学年主任

高3になり、演習室や教室のあちこちで学習するのが当たり前の日常となり、椅子を引く音もためらうほどの集中力に頼もしさを感じる一方で、息切れしないではいとも感じています。今年の夏は279人にとって、18年で最も充実した夏にしてほしい。やるべきことを確実にやりきってほしい。うまくいかないことがあっても逃げずに走りぬけてほしい。夏休みのスタートを前にこんなに緊張するのは久しぶりです。受験生の皆さんにとってこの夏は、学ぶごとに自分に足りないものがたくさん見えてきて、1日がとても早く過ぎ、焦りもどんどん強まることでしょう。ちょっとしたことでイライラしたり、他人の持っているものが、自分よりもよく思えてしまったり、思い悩む日があるかもしれません。しかし、一時の状況や辛さから気持ちを切ってしまうことだけはしないでほしい。どうか最後までやりきる気持ちだけは持ち続けてほしい。そして、保護者の皆様にも最後まで見届けていただきたく思います。結果にかかわらず受験を乗り切った君たちは間違いなくPOWER UPしているはずです。辛いときこそ、周りの仲間と支え合っていこう。



高校大会 球技大会



高校球技大会結果報告

総合優勝	2年3組	
準優勝	3年4組	
各種目優勝	1位	2位
男子バスケ	3年4組	3年3組
女子バスケ	2年8組	3年7組
男子バレー	1年4組	2年3組
女子バレー	3年2組	3年4組
男子卓球	1年6組	1年5組
女子卓球	2年7組	2年1組
サッカー	3年2組	2年2組
ソフト	2年3組	3年4組
ディスク	3年6組	3年7組
テニス	2年7組	3年3組



中2 Green School



先発隊



高2 北海道 研修旅行



後発隊



研修旅行

グリーンスクールでの自然学習

2008年に始まった芝浦柏創造の森。50年かけて木々を育てていきます。15歳の木々たちと触れ合い、次の世代に繋げていく作業をしました。森林組合の方に除伐（木の育成を妨げる枝をカットする作業）を教わり、一生懸命、木々のケアを行いました。24期生と同じくらいの年齢の木々。彼らとともに成長し続けて行くことを覚えてほしいです。小椋木材では、木々を製品化する過程を見学、体験しました。普段当たり前利用している木の製品。森から命をもらい、人の手で丁寧に加工されていることを学ぶよい機会になりました。その他、国立公園を散策し、南会津の再生可能エネルギーへの取り組みを学習し、私たちと自然のつながりを学びました。本校に入学して初の宿泊での学習、みんなで3日間を過ごす経験、それらはかけがえのない貴重な機会、大切な思い出になり、大きな成長を遂げました。

素晴らしい体験ができた北海道研修旅行 研修旅行係 6組

待ちに待った北海道研修旅行は私にとって初めての体験ばかりでした。初めての飛行機に初めての北海道。研修旅行前からわくわくして胸が高鳴っていました。ウポポイでは、今までは教科書の内容でしかなかったアイヌ文化に実際に触れることができて、とても興味が湧きました。ラフティングやアドベンチャーは北海道の大自然を自分の体で感じる事ができ、普段住んでいる地域では体験できない貴重な時間を過ごせました。自由行動は、慣れない土地で先生たちがいない中自分たちで時間を考えて行動し、自立という意味で良い経験になったと思います。研修旅行を通じてクラスでの結束力もさらに高まり、北海道で自分の知らないこと、経験したことがない事をし、とても良い思い出になりました。研修旅行で培った結束力をこれからの学校生活でも活かし、クラス一丸となって学校生活を頑張りたいです。

各種講演会

現役医師による講演会を実施

先日5月19日（金）、本校交流館講義室にて、「ウクライナ避難民支援をする医師との対話」と題した現役の医師によるキャリア講演会が実施されました。講演してくださったのは、長嶋友希医師で、ウクライナにて実際に避難民の診療や現地の病院の再建などを行っておられます。また今年度はトルコ・シリアにおいても被災した方の診療や、仮設診療所の運営なども行っておられます。当日は、中学・高校を合わせて50名程度の生徒が参加し、講師の長嶋医師の講演に耳を傾けていました。実際に長嶋先生が現地で見聞きた経験写真等も交えて、わかりやすく講演いただきました。講演終了後も長嶋先生への質問が途切れず、最後の一人まで真摯に対応していただきました。これをきっかけに、生徒一人ひとりが自らの進路を考え、医療や国際協力を自身の進路として選択してくれる生徒が一人でも現れることを願ってやみません。

安全の日 講演会

安全の日は「命の大切さ」を生徒の皆さんに改めて考えてもらい、安全の実現に取り組んでいく行事です。令和5年4月1日から改正道路交通法の施行により、全世代の自転車ヘルメット装着が努力義務化となりました。このことから今年度は柏警察の2名の方に自転車関連を中心とした交通安全についての講話をお願いしました。

改めて自転車は車両であることの確認。それに伴って、走行のルールや安全な乗車の仕方を映像も交えて解説していただきました。警察官の方から直接お話を頂いたこともあり、生徒の皆さんは、緊張感を持って聞くことができたようです。「普段利用しているにも関わらず自転車に対して意識できていなかった」等の感想が多くありました。改めて一人一人が自分の事として安全を考えることができた有意義な講演でした。

生徒会本部情報

中学 中学生徒会の軌跡 中学生徒会長

中学生徒会では4月に対面式、新入生歓迎会を行いました。新入生歓迎会の際にプレゼントさせていただいたカレンダーは、生徒会役員が春休みを使って心を込めて作成した、世界に1つしか無いものです。1年生に有意義な1年にしてほしいという思いから、プレゼントさせていただきました。

また5月には生徒総会を行いました。予算案折衝を各部活動と行い、各部活の予算の配分や削減できるものを調べるなど、全体の調整をする難しさを痛感しました。今回の予算を使ってもっと部活動を盛り上げていきましょう。現在、前期中間考査が終わり、中学生徒会では文化祭での企画や、各生徒会役員のマニフェストの実現、意見箱の回答などを行っています。今年は今までにない生徒会活動も考え、実際に行動していきます。生徒皆様の芝柏ライフを充実できるようにこれからも頑張っていきます。

高校 高校生徒会本部の近況報告 第43代生徒会会長

日頃より生徒会本部の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。生徒会本部では現在、先月開催された生徒総会議案編で可決された「合唱祭の再開」「体育祭の再開」「IC決済の継続審議」について企画書を作成しております。昨年度から代表委員会を中心に繰り返し審議を重ねてきた「生徒会則改正案」につきましては、総会で無事可決されました。これにより、クラブの条件の明確化や生徒会選挙に1年生が立候補可能になったなどの点から、生徒会活動がより活発になることが期待されます。今後は、先生方と協議の上、迅速に施行できるように努めてまいります。なお、夏季女子靴下の販売に関しては、7月から開始されています。これからも会員の皆様がより良い学校生活を送れるように本部一同全力を尽くして取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

P T A 情報

2023 年度 PTA 活動について P T A 会長

本年5月6日（土）開催のPTA総会で本年度の予算、活動計画、PTA役員が承認されました。

本年度予算

平常年度の予算に加え、雑費では生徒・先生の感染防止対策としての衛生品や防災品の購入を学校と連携し支出します。

PTA 活動計画

本年度は平常の活動を実施してまいります。増穂祭、文化講演会、クラス懇親会も実施予定です。今後の社会状況によっては学校の方針に従い、開催内容を臨機応変に変更する必要もあります。皆様にはご理解ご協力をお願いできれば幸いです。

本年度役員

本年度選出役員9名（内1名は後援部長）の所感下記のとおりとなります。

本年度よろしく願いいたします。

会長 2年4組（2）

我々PTAは学校や地域の方々と協力して生徒たちの学校生活を支援する活動をしています。今年は4年ぶり通常開催の増穂祭など、コロナ前の活動が戻ってくる中で、子供たちの学校生活がさらに充実したものになるよう学校や保護者の皆さんと協力しながら精一杯サポートさせていただきます。

会長1年目ということですが、皆様のお力を借りながらPTA活動に尽力してまいります。

副会長 3年7組（2）

今年は増穂祭も通常開催。実行委員会の生徒さん、幹事保護者のみなさんの熱量を感じながら準備を進めています。役員をやっていなかったらスルーしていたかもしれないと思うと、とても意義深い体験ができています。増穂祭に限らず、先生方・生徒さん・保護者の皆さんと連携しながら、来年度以降にも繋がる豊かな学校生活のお手伝いができれば幸いです。

副会長 2年5組（3）

本年度は平常年度の活動に戻りつつあり、活気溢れる行事が再開できることを期待しています。そのなかで子供達にとって快適な学校生活とはどのようなことかを念頭に置き、たくさんの生徒が楽しく充実した学校生活を送ることができるよう先生方や保護者のみなさまと共に協力し合いながらよ

り良いPTA活動を行えるよう尽力いたします。みなさまの御意見をしっかり受け止め頑張っていきます。

副会長 1年2組（3）

今年度も副会長を務めさせていただきます。芝柏の為、子供達の為に微力ながら頑張ります。

コロナ禍で希薄になった交流を再構築して楽しみましょう！

会計 3年C組（2）

コロナ禍も落ち着き、今年は各種行事の制限も緩和され、盛大に開催されることと思います。生徒達が自由に、のびのびとした発想で企画したものを楽しく実現していけるようPTA活動を通して協力していければと思います。

コロナ自体が無くなったわけではないので、引き続き安全にも気を配って活動していきます。

会計 2年C組（初）

今回ご縁をいただきPTA本部役員となりました。今年度は増穂祭をはじめ各行事が以前の形に戻る予定との事。青春は一瞬です。子供達の貴重な時間がより良いものになるよう学校と協力しながら保護者として尽力したいと思います。

書記 3年4組（2）

遂にコロナ前の生活が戻ってきました。今年は去年よりはりきって増穂祭の準備を進めています。生徒の皆さんはもちろん、保護者の皆さんにも楽しい思い出になるよう留意しています。

PTA会長も変わり、新しい風が吹き始めました。ただ以前と同じようではなく、時代に合わせブラッシュアップした活動にしていきたいと思っています。

書記 1年3組（初）

9回を予定している本部会も5回まで終わり、増穂祭に向けて本格始動となりました。まだまだ分からないことだらけで、焦ったり悩んだりすることが多いですが、様々な行事を幹部のみなさんと楽しみたいと思います。

※（ ）内は本部役員年数です。

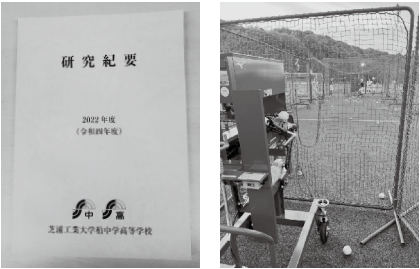


後援部情報

後援部活動報告 P T A 後援部部長

後援部は、保護者の皆様からお預かりしているPTA会費の一部を芝柏の生徒や教職員の教育環境に役立つよう、どのような支援をするか検討し、実行していく役割を担っています。施設・設備並びに教育用備品に関して、原則として中長期的視点をもって検討し実行していく役割を担っています。本年度は学校活動が本格的に再開する中、既に多数の支援を行っています。具体的には、部活動支援として硬式野球部バッチングマシンとマウンドシート、バレー部・バスケットボール部のユニフォーム。学校設備・備品支援として、災害用ポータブル電源、研究紀要等の支援を実施しました。引き続き、老朽化した備品・設備や新しく必要と思われる物の支援の検討を行い、快適な環境で学校生活を行って頂けるよう活動してまいります。引き続き、後援部の活動にご理解とご協力を頂きたい、宜しくお願いします。

< 2023 年度支援実績 >



教育実習生

教育実習で学んだこと

37 期生

母校での教育実習。実習生はひとりだけだった。芝浦柏に帰ってきたのは卒業以来で、実に4年ぶりの登校だった。今度は生徒ではなく、教師としてだ。期待と同じように不安も大きく、先生らしく振る舞えるか、それだけが心配だった。実際は、まったく見当ちがいの悩みだった。指導教諭の先生方はとても良く指導してくださり、授業やHR、言葉かけのひとつひとつにも心配りがあることを学んだ。言葉の使い方や、授業での意見の拾い方、授業づくりの視点等、吸収すべきことは山ほどあった。クラスやバス定期の指導で会う芝浦柏の生徒はとてもいい子たちで、助けられた。いい授業をして応えたい、と思った。すこしでも残るモノがあれば。そう考えて取り組む姿勢が、教師の核になる。教育実習で学ばせていただいて、そんな気付きを得ることが出来た。

ラグビー部

千葉県ベスト4進出！

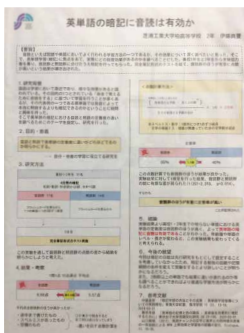
4月から5月中旬にかけて、第71回関東高等学校ラグビーフットボール大会千葉県予選会が開催された。本校ラグビー部はBシードとして3回戦から登場。初戦の千葉北高校に46-0で勝利、準々決勝ではAシード校の検見川高校に49-7で勝利し、春の大会としては実に19年ぶりの準決勝進出を果たした。準決勝では怪我や体調不良などでレギュラー6人を欠く苦しい布陣だったが、出場した選手がベストを尽くし、絶対王者流経大柏高校から2トライを奪う奮闘を見せた。続く関東大会への出場をかけた代表決定戦では東海大浦安高校にトライ数では並んだもののIPG差での惜敗となり、最大の目標としていた関東大会出場は果たせなかった。その後7人制大会でも県ベスト8に入るなど、着実に力をつけ、秋の花園予選に向けて練習に励んでいる。個人では2年生1名がU17千葉県代表に選出され静岡遠征に参加する予定、3年生1名がU18千葉県代表候補に選出されている。



課題研究

探究を繰り返すことで培った進路意識

高校3年生の伊藤典夏さんは、3月に開催された関東近県SSH指定校合同発表会にて「英単語の暗記に音読は有効か」というテーマで口頭発表を行い、その内容や発表の様子が高校生新聞の記事として取り上げられました。伊藤さんは校内の生徒に協力を仰ぎ、実際にテストを実施することで、音読が英単語の記憶の定着を助ける役割があることを証明するという成果をあげました。学校設定科目「SS」での2年間の課題研究の経験を通して、「学習」に対する関心が深まったため、大学では教育学を専攻し、教育学を中心とする様々な分野に関する知識を深めながら、研究を行いたいと考えています。



吹奏楽部

第36回定期演奏会ご報告

4月23日に第36回定期演奏会が柏市民文化会館大ホールにて開催されました。コロナ禍以来実に4年ぶりのホール開催となりました。

中高・OBOG合同合奏の「アルセナール」、中高合同の「メモリー」、中学生による「明日へ吹く風」、高校生による「ピレネーを越えて」など、精一杯の演奏をお届けできたと思います。

多くの方にご来場頂き、温かい拍手の中で無事終演を迎えることができました。ご来場下さいました方々、ご協力下さいました皆様に部員一同心より感謝申し上げます。今後は夏のコンクールや野球部応援、増穂祭などへ向けさらに練習を重ねて参ります。



国際部

「偶然の出会いが、想像を超えてきた」 高校41期卒業生

2023年6月7日～13日で、私はNECTJ (Northeast Council of Teachers of Japanese) というNPO団体が主催している留学プログラムに奨学生として選拔され、ニューヨーク (以下NY) への短期留学を実現しました。このプログラムはNECTJが1994年から毎年開催している日本語学習者のための祭典で、日本語のパフォーマンス、各種コンテスト、タレントショーが企画され、日米の中高校生が自身の探究学習の成果を発表し交流を拡大していきます。今回は日本から私を含め4名の高校生がNYに招待され、アメリカで日本語を学ぶ中高校生と交流し、日本とアメリカの文化を体験しながら新しい関係性づくりへと繋げていくという企画でした。留学中は国連を訪れて世界のトップが集まる場所では一体何が話合われているのかを聞いたり、UNIS (国連インターナショナルスクール) にて建築に関する研究のプレゼンテーションを行ったりしました。海外の高校生たちが自分の研究に対して疑問や質問を投げかけてくれたことで、多面からの視点を得ることができたと感じています。また、私がずっと恋焦がれていた Jane's Carousel という建築物を訪れるという夢も叶いました。憧れの建築士がNYで設計したそれを見た時、私はただ立ち尽くして、目の前で繰り上げられる芸術を全身で感じていました。あの瞬間を生忘れれることはないと思います。「今」この経験をさせてくれた全ての要因と人々に感謝し、私はこの先も前進し続けていきます。



国連を訪れた際の写真



憧れの建築士が設計した Jane's Carousel を訪れた際の写真

高校バスケットボール部

千葉県高等学校総合体育大会出場

地区予選を勝ち抜き出場した県大会では、暑さと緊張のあまり自分たちのバスケットができず、追い上げ虚しく4点差で惜敗する結果になってしまった。

研修旅行で高2不在での戦いだったが、苦しい状況に直面しても自分たちで状況判断し、困難に立ち向かう姿勢は、後輩の目に焼きついたことだろう。

保護者の皆さまのこれまでのご理解とご協力、感謝申し上げます。

